

5. 子育てについて

(13) 子どもの育て方について

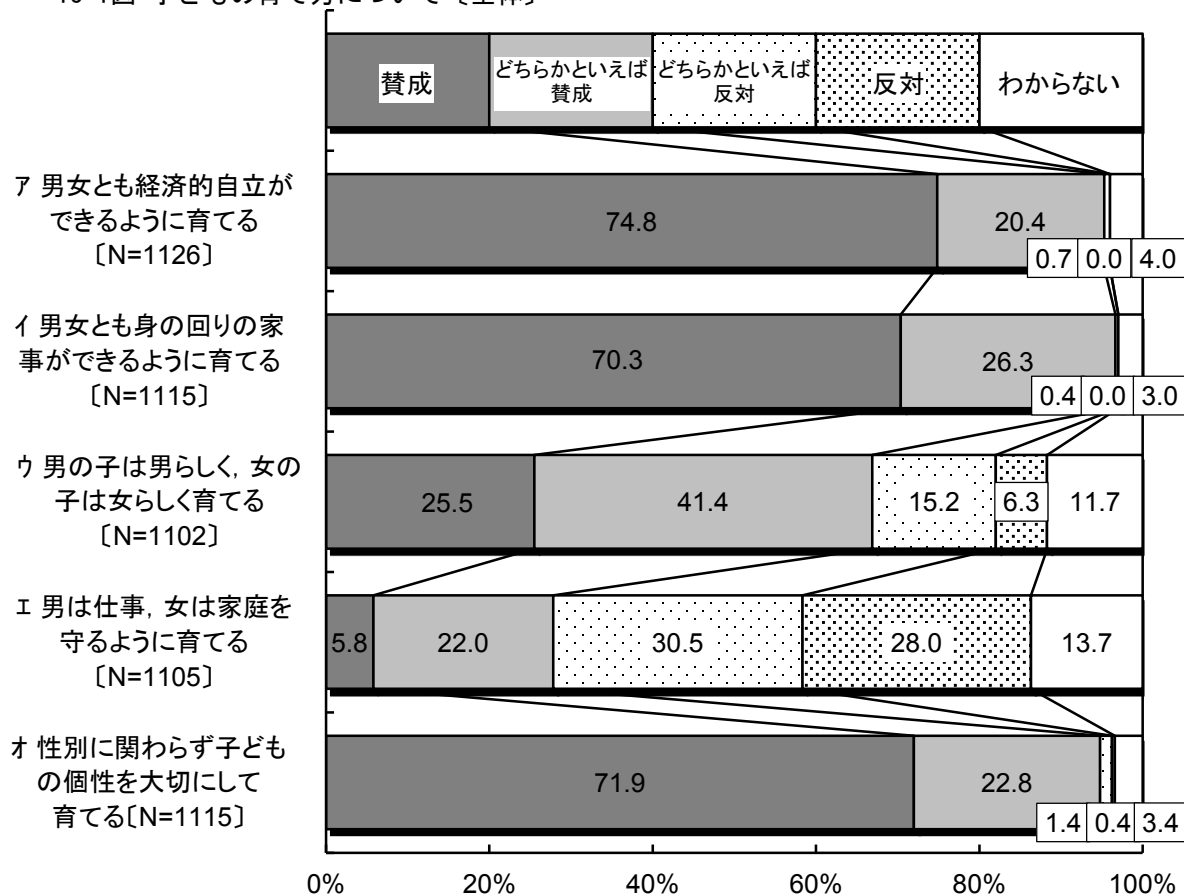
問13 あなたは、子どもの育て方に関する次のような方針について、どのように考えていますか。

「男女とも身の回りの家事ができるように育てる」	『賛成派』 96.6%
「男女とも経済的自立ができるように育てる」	『賛成派』 95.2%
「性別に関わらず子どもの個性を大切に育てる」	『賛成派』 94.7%
「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる」	『賛成派』 66.9%
⇒ 『賛成派』が『反対派』より高い	
「男は仕事、女は家庭を守るように育てる」	『反対派』 58.5%
⇒ 『反対派』が『賛成派』より高い	

※「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせて『賛成派』、「反対」と「どちらかといえば反対」を合わせて『反対派』とする。

■ 『賛成派』と『反対派』	『賛成派』	『反対派』
ア 「男女とも経済的自立ができるように育てる」	95.2%	0.7%
イ 「男女とも身の回りの家事ができるように育てる」	96.6%	0.4%
ウ 「男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる」	66.9%	21.5%
エ 「男は仕事、女は家庭を守るように育てる」	27.8%	58.5%
オ 「性別に関わらず子どもの個性を大切に育てる」	94.7%	1.8%

13-1図 子どもの育て方について〔全体〕



ア 男女とも経済的自立ができるように育てる

『賛成派』 95.2%, 『反対派』 0.7% ⇒ 『賛成派』が高い

【全体】

「賛成」が74.8%, 「どちらかといえば賛成」が20.4%で『賛成派』は95.2%, 「反対」が0.0%, 「どちらかといえば反対」が0.7%で『反対派』は0.7%と、『賛成派』が大きく上回っている。

【性別】

女性は、「賛成」が77.9%で男性の70.8%より7.1ポイント高い。

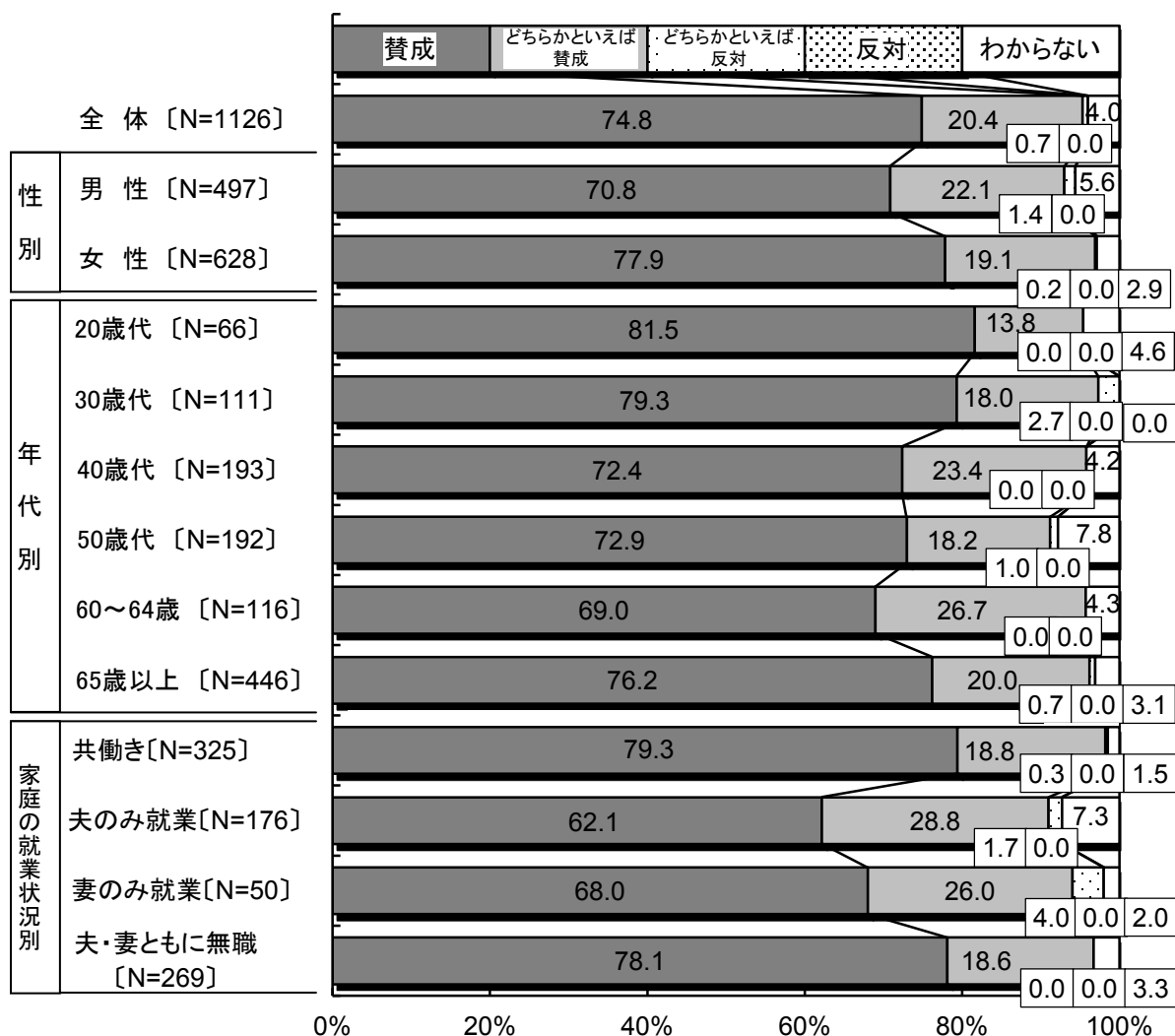
【年代別】

特に大きな差異はない。

【家庭の就業状況別】

夫のみ就業家庭と妻のみ就業家庭は、「賛成」が、それぞれ62.1%, 68.0%と他の就業家庭より低い。

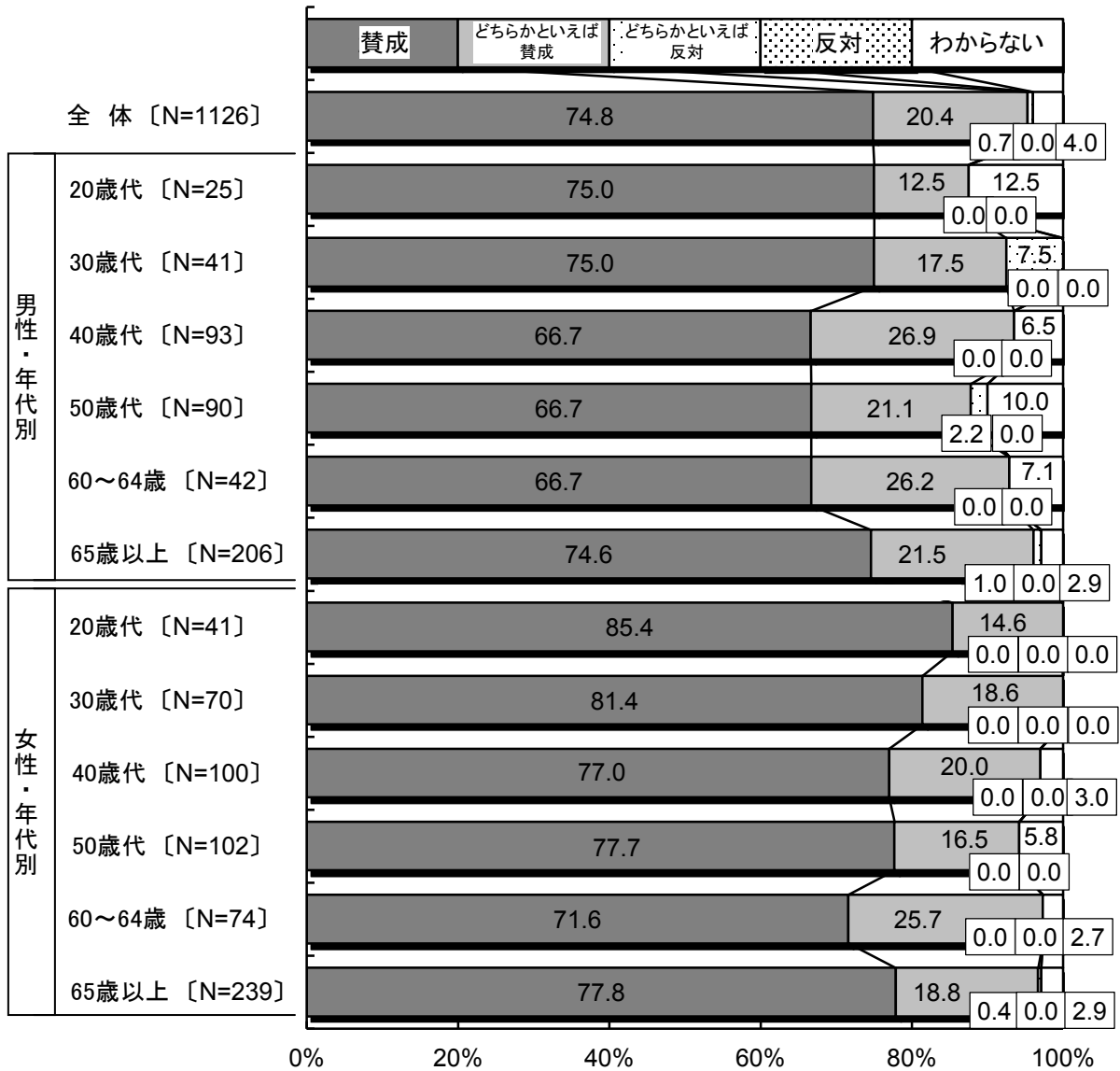
13-2図 子どもの育て方について〔全体・性別・年代別〕
(7 男女とも経済的自立ができるように育てる)



【性・年代別】

『賛成派』は、特に大きな差異はないが、女性20歳代は、「賛成」が85.4%と他の年代に比べて高い。

13-3図 子どもの育て方について〔性・年代別〕
(ア 男女とも経済的自立ができるように育てる)



イ 男女とも身の回りの家事ができるように育てる

『賛成派』96.7%, 『反対派』0.4% ⇒ 『賛成派』が高い

【全体】

「賛成」が70.4%, 「どちらかといえば賛成」が26.3%で『賛成派』が96.7%, 「反対」はなく, 「どちらかといえば反対」が0.4%で『賛成派』が大きく上回っている。

【性別】

女性は, 「賛成」が74.4%で男性の65.1%より9.3ポイント高い。

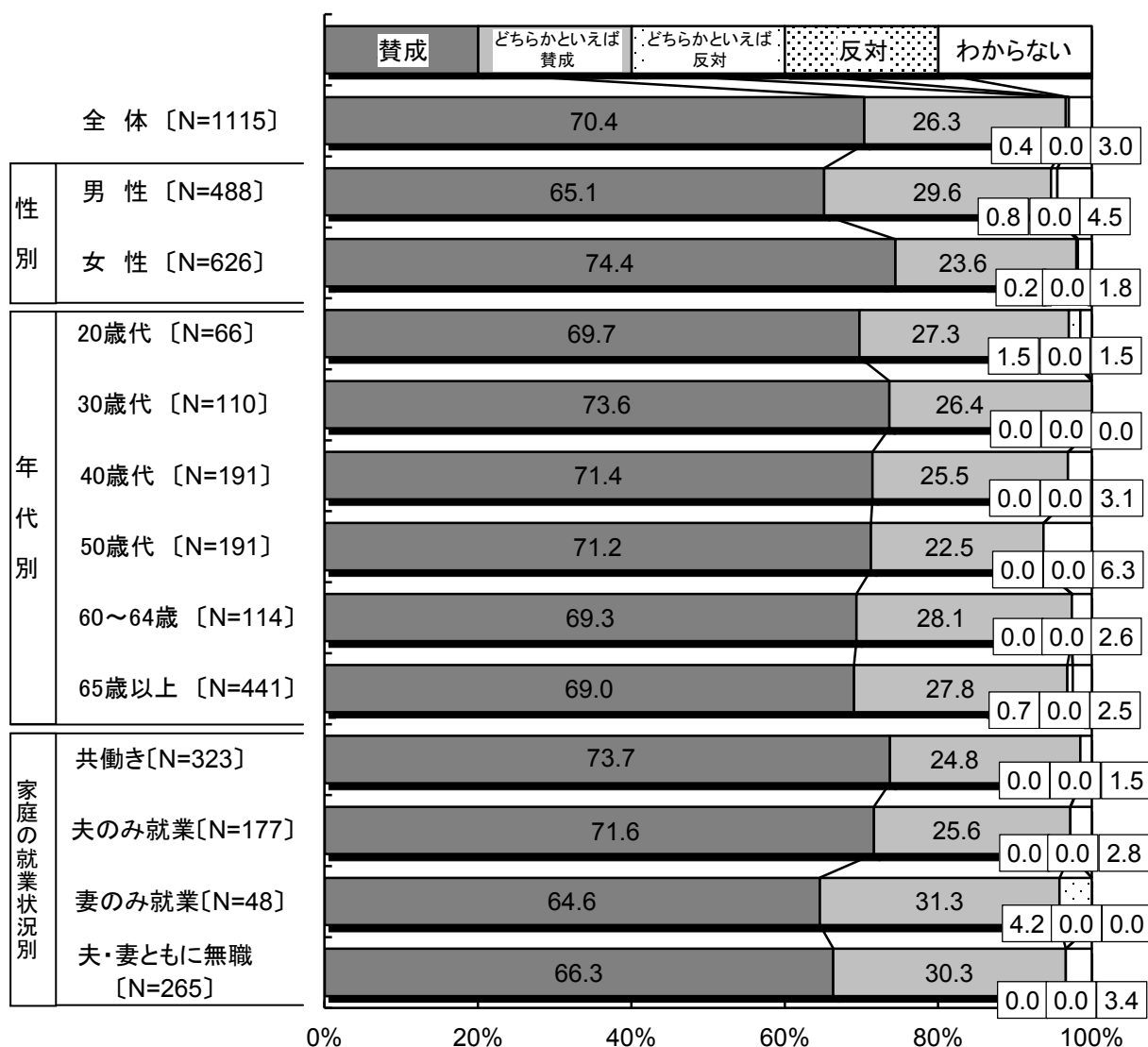
【年代別】

特に大きな差異はない。

【家庭の就業状況別】

妻のみ就業家庭, 夫・妻ともに無職家庭は, 「賛成」が60%台で, 共働き家庭, 夫のみ就業家庭と比べて低い。

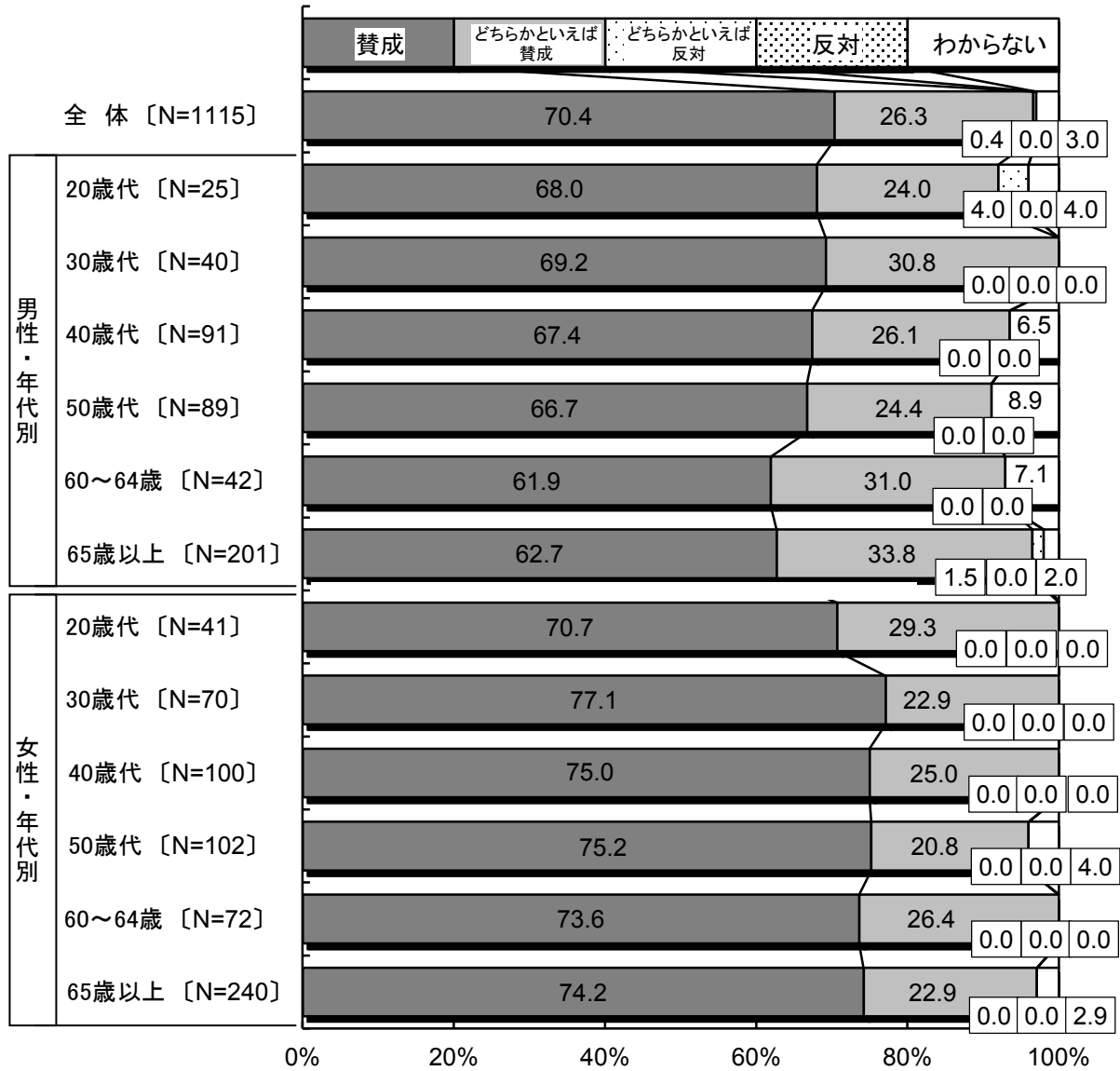
13-4図 子どもの育て方について〔全体・性別・年代別〕
(イ 男女とも身の回りの家事ができるように育てる)



【性・年代別】

特に大きな差異はない。

13-5図 子どもの育て方について〔性・年代別〕
(イ 男女とも身の回りの家事ができるように育てる)



ウ 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる

『賛成派』 66.9%, 『反対派』 21.5% ⇒ 『賛成派』が高い

【全体】

「賛成」が25.5%、「どちらかといえば賛成」が41.4%で『賛成派』は66.9%、「反対」が6.3%、「どちらかといえば反対」が15.2%で『反対派』は21.5%と、『賛成派』が大きく上回っている。

【性別】

男性は、「賛成」が30.3%で女性の21.6%より8.7ポイント高い。

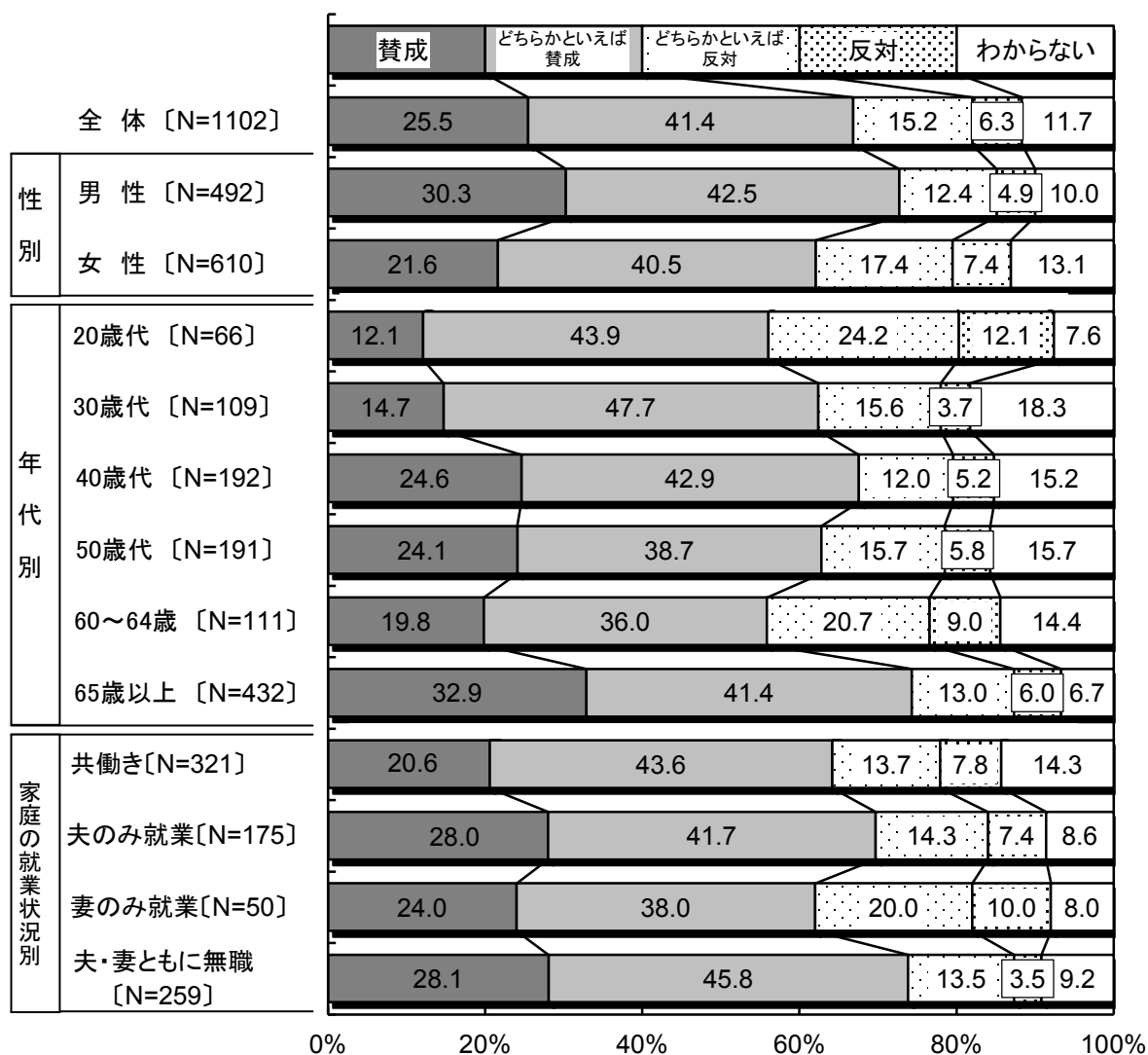
【年代別】

65歳以上は、「賛成」が32.9%、「どちらかといえば賛成」41.4%で、『賛成派』が74.3%と他の年代と比べて高い。

【家庭の就業状況別】

妻のみ就業家庭は、「反対」が10.0%、「どちらかといえば反対」が20.0%で『反対派』は30.0%と、他の就業家庭より『反対派』が高い。

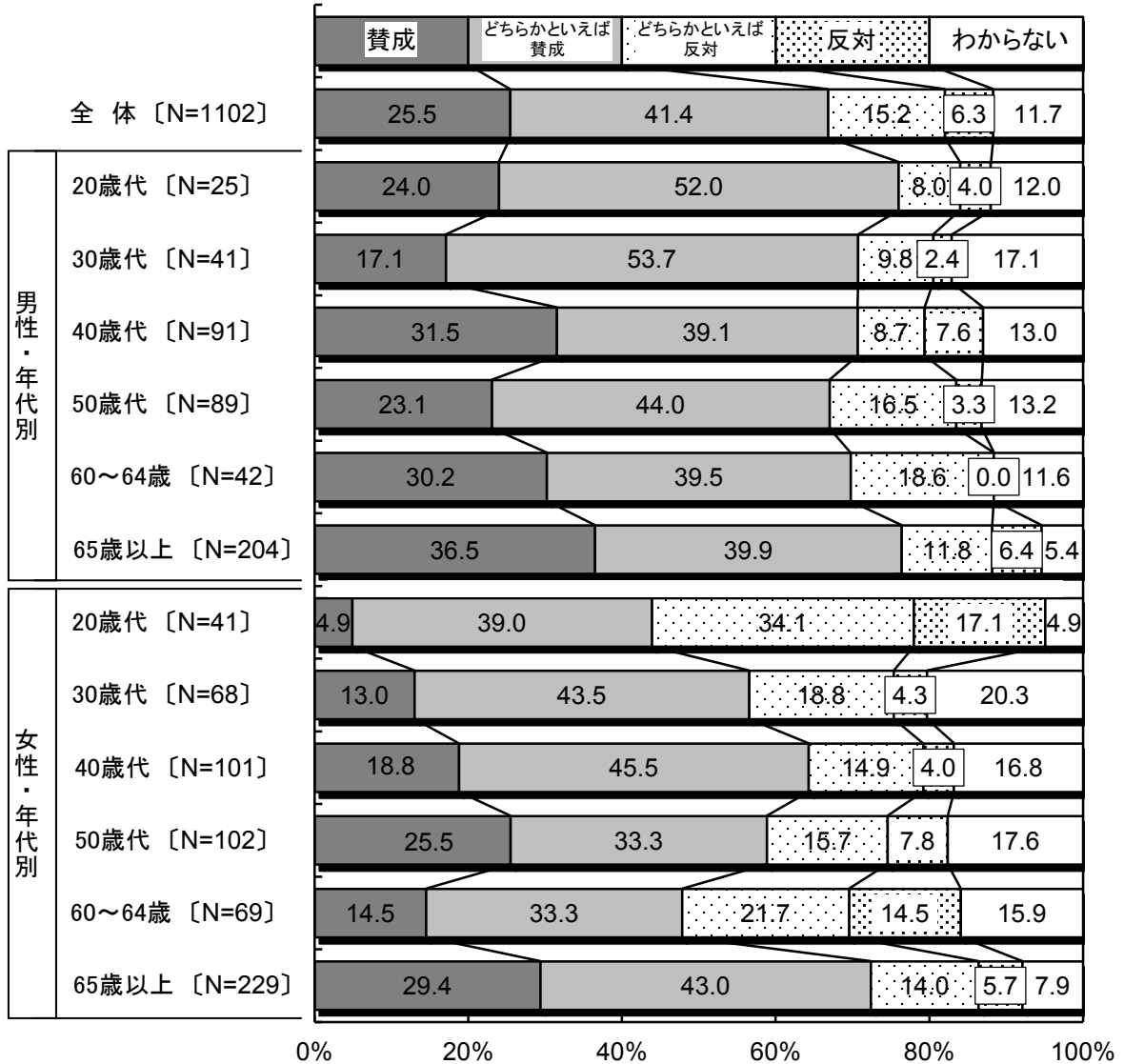
13-6図 子どもの育て方について〔全体・性別・年代別〕
(ウ 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる)



【性・年代別】

男性の『賛成派』は特に大きな差異はないが、女性の『賛成派』は、20歳代が43.9%、60～64歳が47.8%と低い。特に女性20歳代は、「賛成」が4.9%と目立って低く、「どちらかといえば反対」が34.1%、「反対」が17.1%と他の年代より高い。

13-7図 子どもの育て方について〔性・年代別〕
(ウ 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てる)



エ 男は仕事，女は家庭を守るように育てる

『賛成派』 27.8%，『反対派』 58.5% ⇒ 『反対派』が高い

【全体】

「賛成」が5.8%，「どちらかといえば賛成」が22.0%で『賛成派』は27.8%，「反対」が28.0%，「どちらかといえば反対」が30.5%で『反対派』は58.5%と、『反対派』が30.7ポイント上回っている。

【性別】

女性は、「反対」が31.5%で男性の23.7%より7.8ポイント高い。

【年代別】

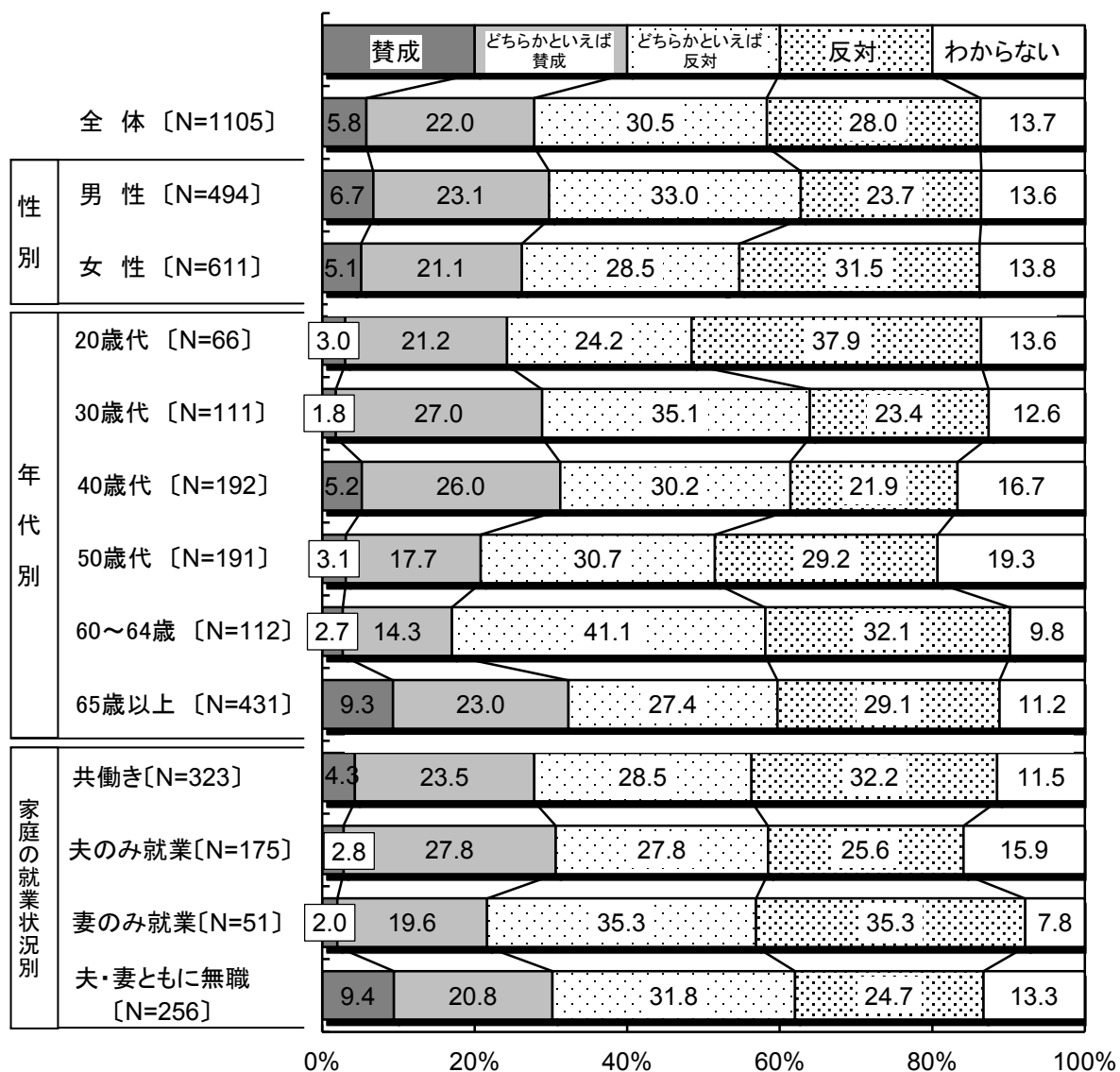
60～64歳は、『賛成派』が17.0%，『反対派』が73.2%で『反対派』が他の年代と比べて高い

【夫婦の就業状況別】

妻のみ就業家庭では、「反対」が35.3%，「どちらかといえば反対」が35.3%と『反対派』が70.6%で，他の就業家庭に比べて高い。

13-8図 子どもの育て方について〔全体・性別・年代別〕

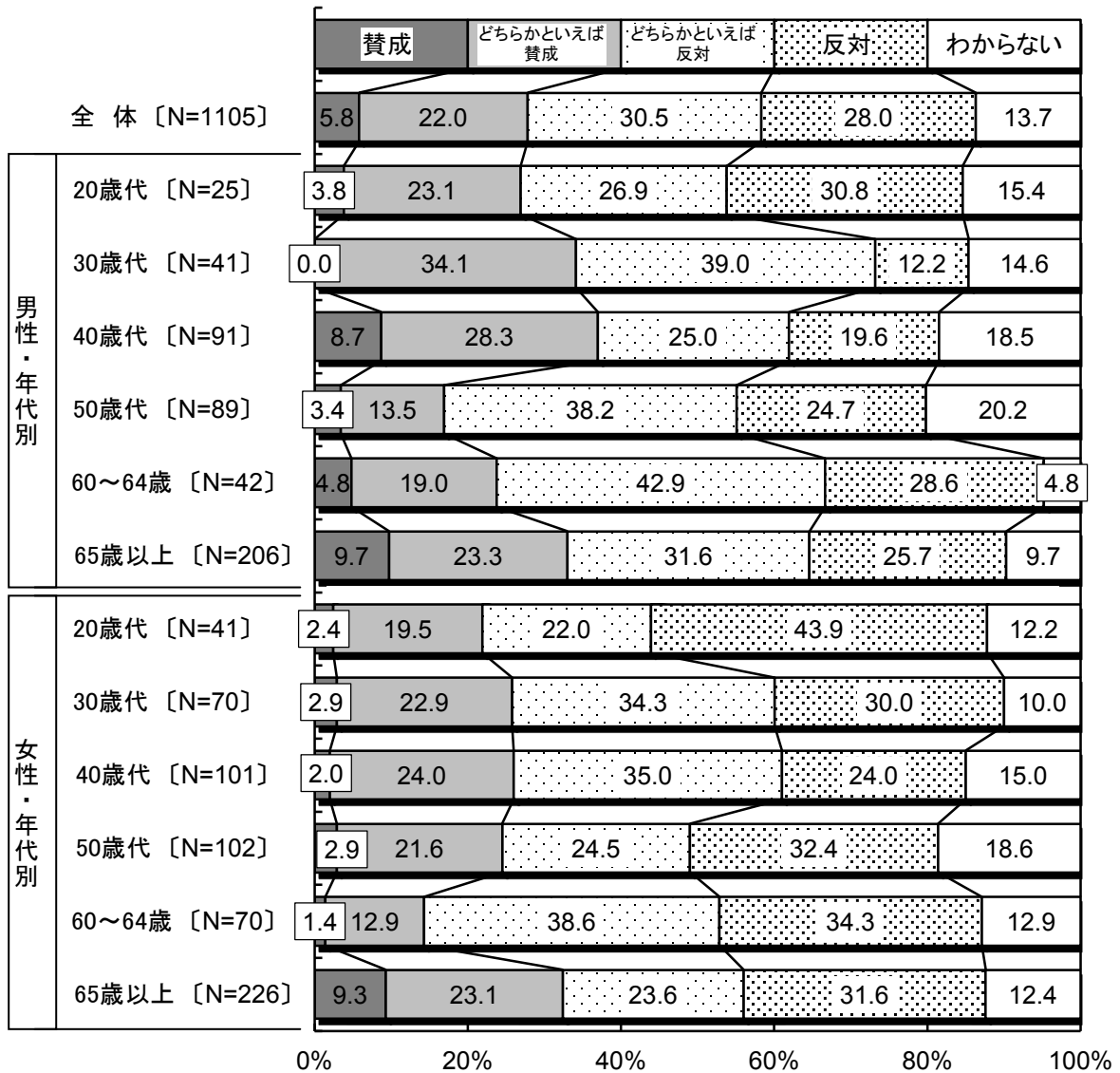
(I 男は仕事，女は家庭を守るように育てる)



【性・年代別】

『賛成派』は男性50歳代が16.9%，女性60～64歳が14.3%で他の年代に比べて低い。
 男性40歳代，男性65歳以上，女性65歳以上で「賛成」が若干高い。
 女性20歳代は，「反対」が43.9%で他の年代に比べて高い。

13-9図 子どもの育て方について〔性・年代別〕
 (E 男は仕事，女は家庭を守るように育てる)



オ 性別に関わらず子どもの個性を大切に育てる

『賛成派』94.8%, 『反対派』1.8% ⇒ 『賛成派』が高い

【全体】

「賛成」が72.0%, 「どちらかといえば賛成」が22.8%で『賛成派』は94.8%, 「反対」が0.4%, 「どちらかといえば反対」が1.4%で『反対派』は1.8%と、『賛成派』が大きく上回っている。

【性別】

女性は、「賛成」が76.5%で男性の66.0%より10.5ポイント高い。

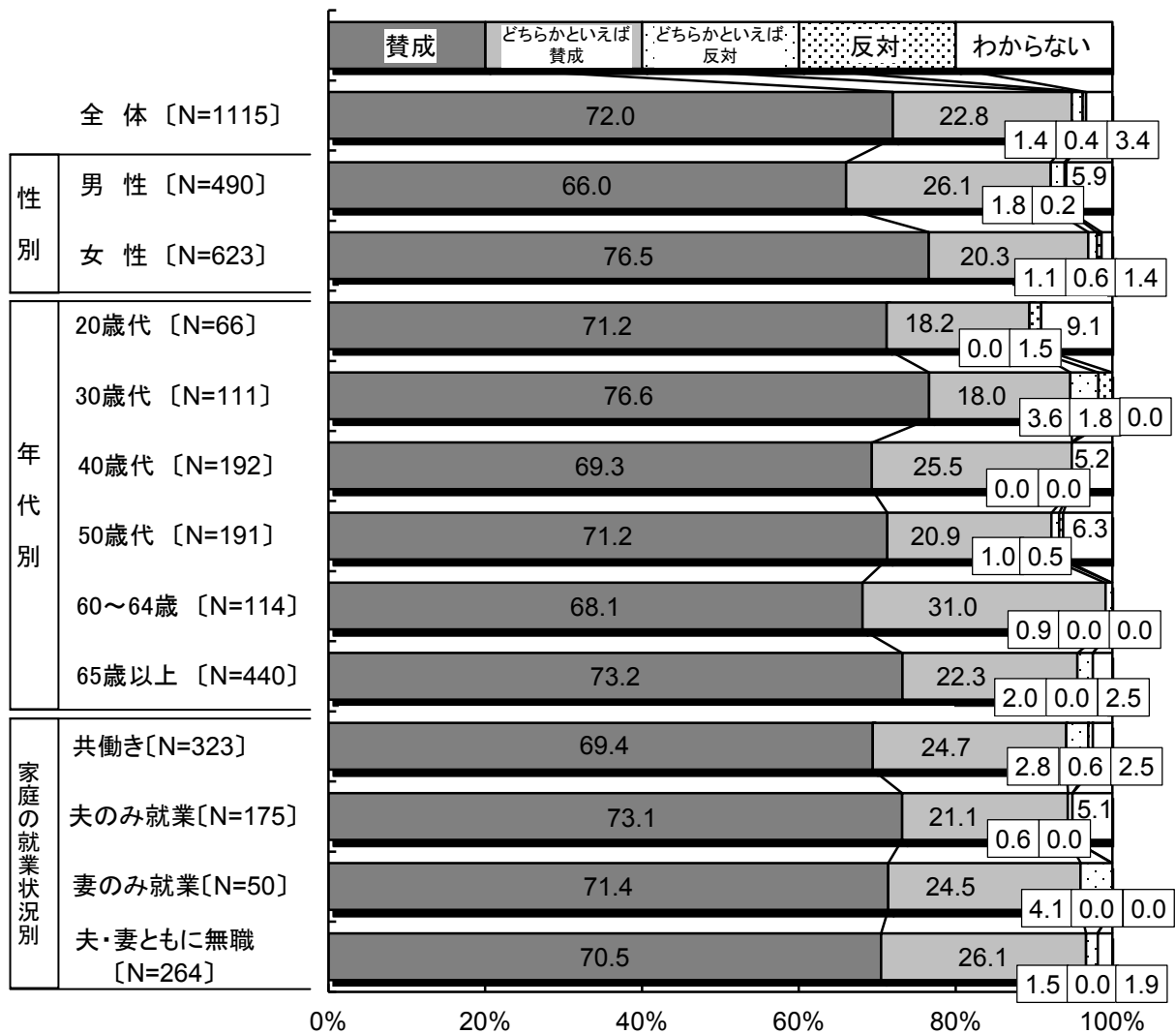
【年代別】

特に大きな差異はない。

【夫婦の就業状況別】

特に大きな差異はない。

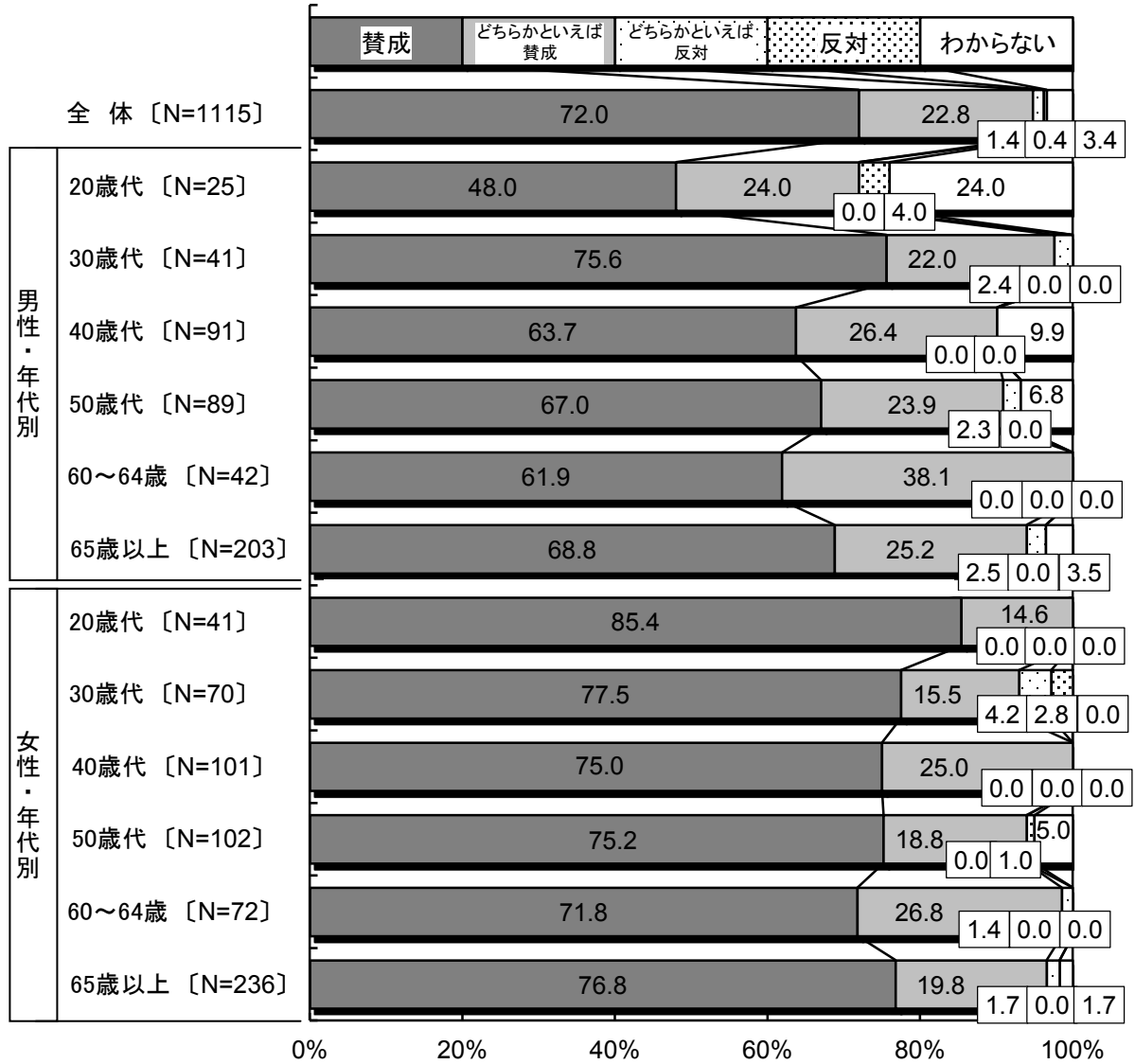
13-10図 子どもの育て方について〔全体・性別・年代別〕
(オ 性別に関わらず子どもの個性を大切に育てる)



【性・年代別】

男性20歳代は、「賛成」が48.0%と他の年代に比べて低く、『賛成派』が72.0%と最も低い。また、「わからない」が24.0%と高い。

13-11図 子どもの育て方について〔性・年代別〕
(オ 性別に関わらず子どもの個性を大切に育てる)



(14) 子どもに受けさせたい教育(最終学歴)について

問14 お子さまの有無に関わらず、自分の子どもに受けさせたい教育（最終学歴）についてあてはまるものに○をつけてください。○はそれぞれ1つずつ

<男の子の場合> 「大学」73.6%, 「短期大学, 各種学校, 専修学校」 8.3%
 <女の子の場合> 「大学」59.7%, 「短期大学, 各種学校, 専修学校」 23.4%

【全体】

子どもが男の子の場合、「大学」が73.6%と最も高く、「短期大学, 各種学校, 専修学校」が8.3%で続いている。

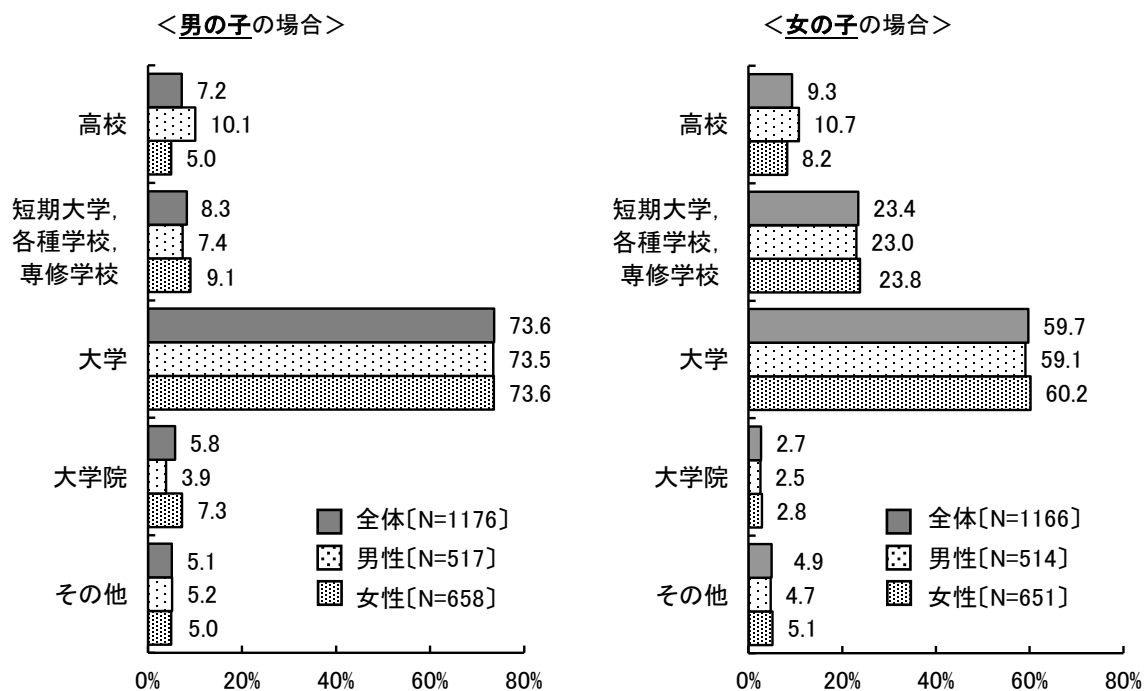
子どもが女の子の場合、「大学」が59.7%と最も高く、「短期大学, 各種学校, 専修学校」が23.4%で続いている。

「大学」は、子どもが男の子の場合は、女の子の場合より13.9ポイント高い。

【性別】

特に大きな差異はない。

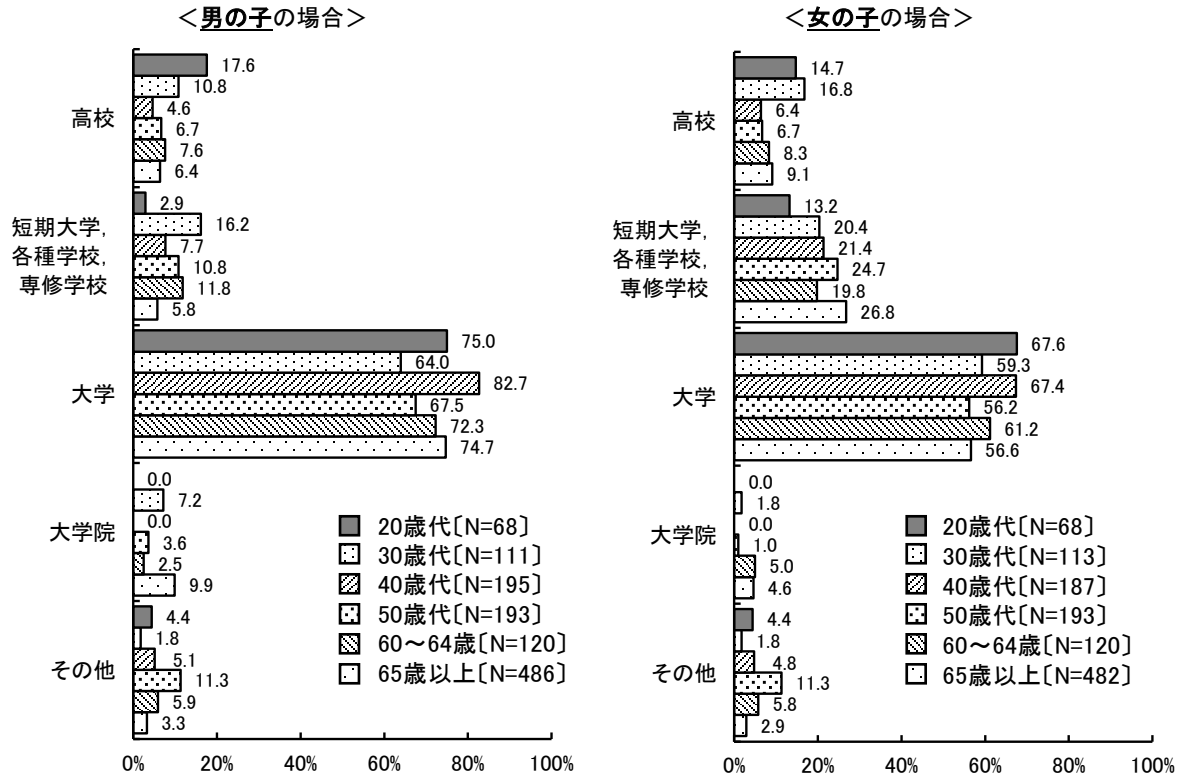
14-1図 子どもに望む最終学歴〔全体・性別〕



【年代別】

子どもが男の子の場合と女の子の場合の差を年代別で比較すると、65歳以上は、「短期大学, 各種学校, 専修学校」において、「女の子の場合 (26.8%)」が「男の子の場合 (5.8%)」より21ポイント高く、「大学」は「男の子の場合 (74.7%)」が「女の子の場合 (56.6%)」より18.1ポイント高く、差が大きい。他の年代では、40歳代の「大学」で、「男の子の場合 (82.7%)」が「女の子の場合 (67.4%)」より15.3ポイント高くなっている。

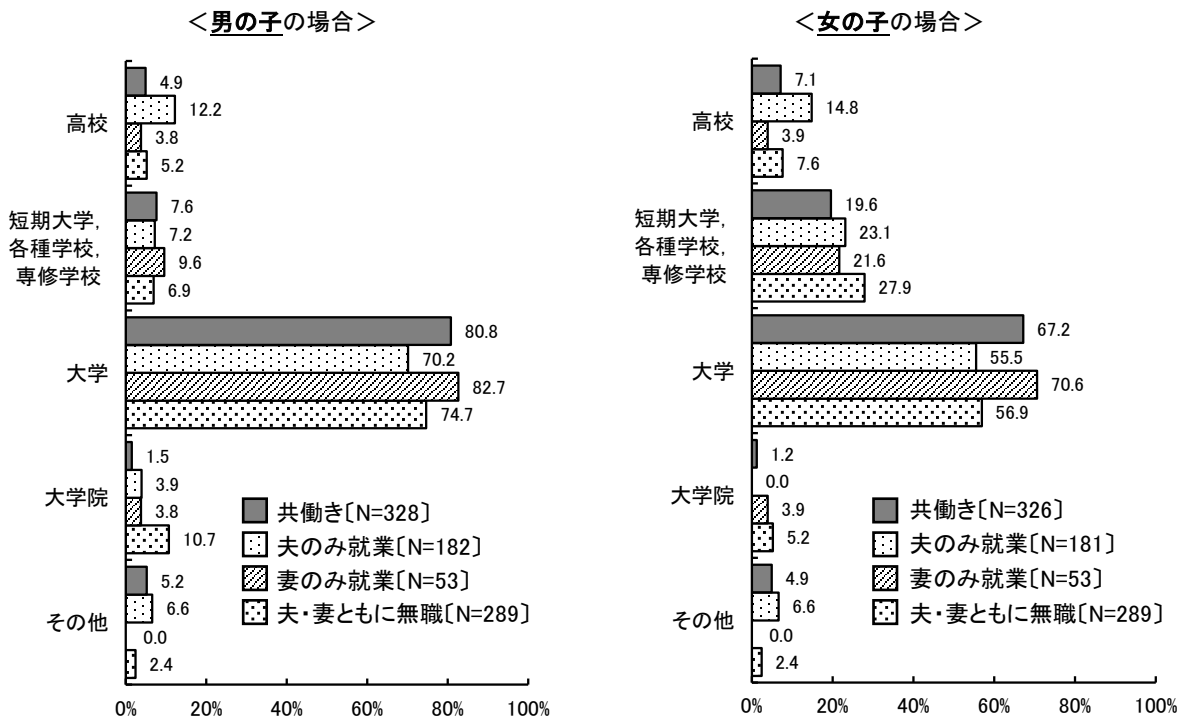
14-2図 子どもに望む最終学歴〔年代別〕



【家庭の就業状況別】

共働き家庭、妻のみ就業家庭は子どもが男子の場合、女子の場合とも「大学」が他の家庭に比べて高い。

14-3図 子どもに望む最終学歴〔夫婦の就業状況別〕



(15) 父親が子育てに関わることについて〔複数回答〕

問15 父親が子育てに関わることについてどのように考えますか。○はいくつでも

「父親も育児を行うことは当然だ」	70.9%
「子どもに良い影響を与える」	68.1%
「父親自身に良い影響を与える」	56.6%

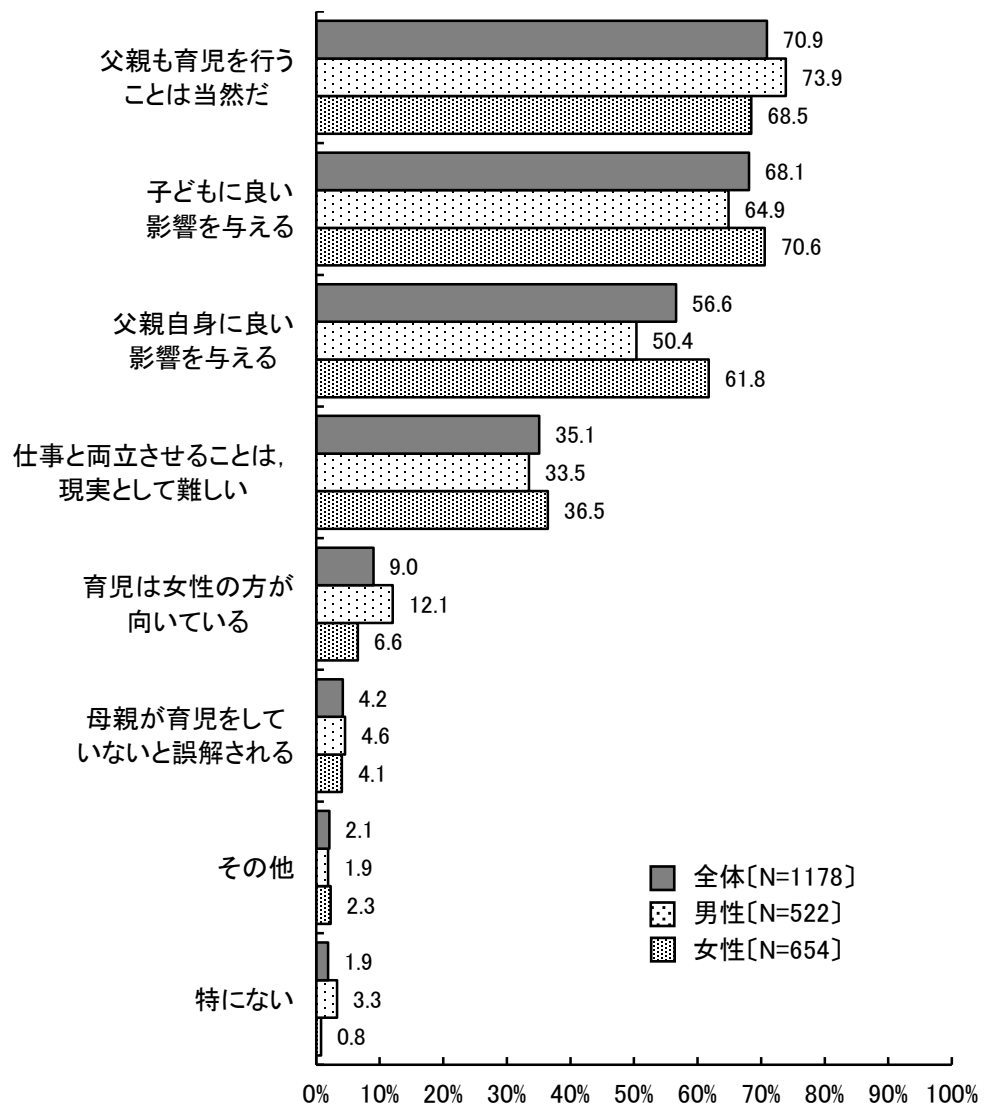
【全体】

「父親も育児を行うことは当然だ」が70.9%と最も高く、「子どもに良い影響を与える」が68.1%「父親自身に良い影響を与える」が56.6%、で続いている。

【性別】

女性は、「子どもに良い影響を与える」が70.6%、「父親自身に良い影響を与える」が61.8%で男性に比べて高い。

15-1図 父親が子育てに関わることについて〔年代別〕



【性・年代別】

60～64歳男性は、「父親も育児を行うことは当然だ」が87.2%で他の年代に比べて最も高い。

30歳代男性と男性60～64歳は、「子どもに良い影響を与える」が70%以上で他の男性の年代に比べて高い。

15-2図 父親が子育てに関わることについて〔性・年代別〕

